

# 教科書の構成

新たに「学年の目標」を設定し、各学年を3つに分けて段階的なテーマを設け、学習の見通しがもてるようにしました。Unitは Hop! → Step 1 → Step 2 → Jump! で構成。全体で8つのUnitと3つのまとめで構成しました。

## 学年の目標とテーマ

6年生の目標

日本や世界、自分の将来のことについて、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりして、伝え合うことができる。

5年生の目標

自分や相手のこと、身近な人や地域のことについて、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりして、伝え合うことができる。

日本のこと  
(Unit 1・2・3)

世界のこと  
(Unit 4・5・6)

将来のこと  
(Unit 7・8)

自分のこと  
(Unit 1・2・3)

身近な人のこと  
(Unit 4・5・6)

地域のこと  
(Unit 7・8)

## Unitの構成

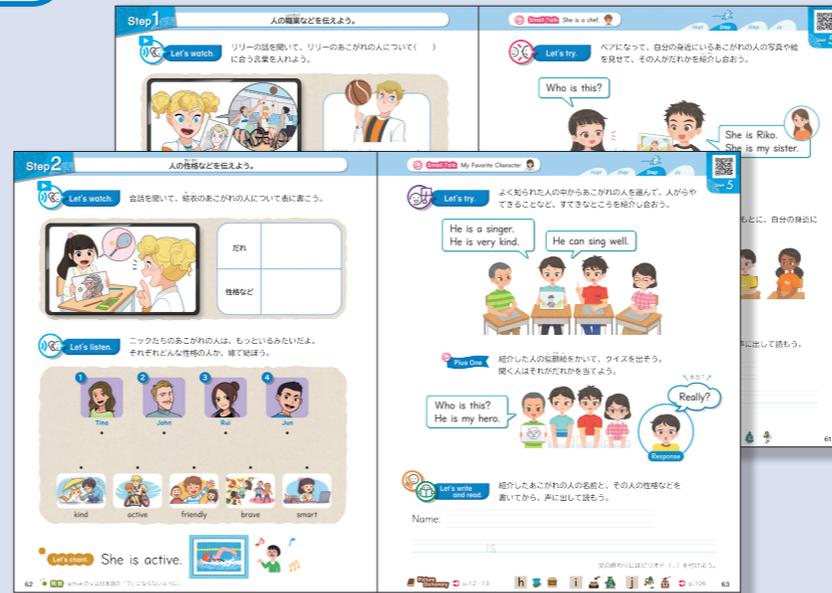
### 導入 Hop!



導入のHop! では、初めにUnitのゴールを示し、学習の見通しがもてるようにしました。パノラマのイラストとアニメーションのストーリーを手掛かりに、英語を使う目的や場面・状況を確認します。

### 展開 Step!

Hop! で見たアニメーションの一場面を見て、学習する表現に気づきます。聞く活動やチャンツで表現に慣れ、既習の表現を加えながら伝え合います。Step 1とStep 2を通して学びます。



### ゴール Jump!



そのUnitで重点的に学ぶ領域の活動を行い、世界の映像を見て、見方・考え方を広げます。ゴールの言語活動に取り組み、最後に「ふりかえろう」で学習の達成度を確認します。

各学年のUnit数は  
8つにスリム化!  
Unitは  
7時間で統一!

## Alphabet Time

Unitと合わせて行う読み書きの学習 Alphabet Timeは、5年生のAlphabet Time 4以降を巻末にまとめ、系統的な文字の学習ができるようにしました。



## まとめ (各学年3か所)

数Unitを学習した後、学年3か所にまとめとして、世界の友達/ You can do it! を設定。学んだ表現を受容・発信する場面とし、児童のパフォーマンスを評価できるようにしました。

### 世界の友達



### You can do it!

